

特別重点要求・重点要求 要求概要

事業名	矯正施設の保安警備体制の強化			事業番号	
				担当府省	法務省
特別重点要求額 重点要求額等 (百万円)	特別重点要求額 又は重点要求額	特別重点要求又は 重点要求に係る 地方負担	同事業の 一般要求額	一般要求 に係る地方負担	事業規模
	970	0	0	0	970
過去の予算額 (当初：百万円)	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度 特別重点要求 重点要求 十 一般要求
	0	23	1,072	20	970
事業主体	国	該当する支出先	a.公益法人 b.独立行政法人等 c.地方 d.その他 ()		
関連項目	iv. 重点要求				
日本再生戦略 該当箇所 (抜粋)					
事業の内容	<p>国の治安及び平穏な国民生活を確保する刑事司法の「最後の砦」として、矯正施設における「被収容者の身柄の確保」、「保安事故の防止」及び「規律秩序の維持」のため保安警備力を強化することとして、</p> <p>①矯正施設における保安・警備体制の充実強化 ②職員の意識高揚のための取組 等を図る。</p>				
事業の目的 ・効果	<p>刑事施設における逃走・自殺等の重大保安事故を未然に防止するなどして、適正な処遇環境を確保することが必要であることから、保安警備体制の強化を図る。</p>				
需要・雇用 創出効果	<p>保安警備体制の強化に伴う経済的波及効果、適正な処遇環境の確保により、重大な損失や逃走等の保安事故を抑制することができる。</p>				
関連・類似の H25年度特別重点 要求項目・額又は 重点要求項目・ 額及びそれぞれと 一般要求との 関係・役割分担	<p>証拠改ざん防止採証機器等の整備のように既存の経費を減要求した上で、効果的な対策に見直して新たな対策として重点要求しているほか、その他の全ての対策を新規分として重点要求の整理をしている。</p>				
事業の新規性、 見直し内容	<p>保安・警備体制の基盤整備を今後も引き続き維持・強化していく必要があり、平成25年度においては、逃走防止を図るための警備機器等を整備することとしている。</p>				
関連する 財政投融资、 税制改正、 規制改革、 制度金融等の施策					
備考					